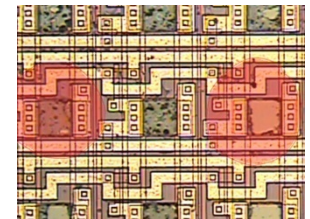
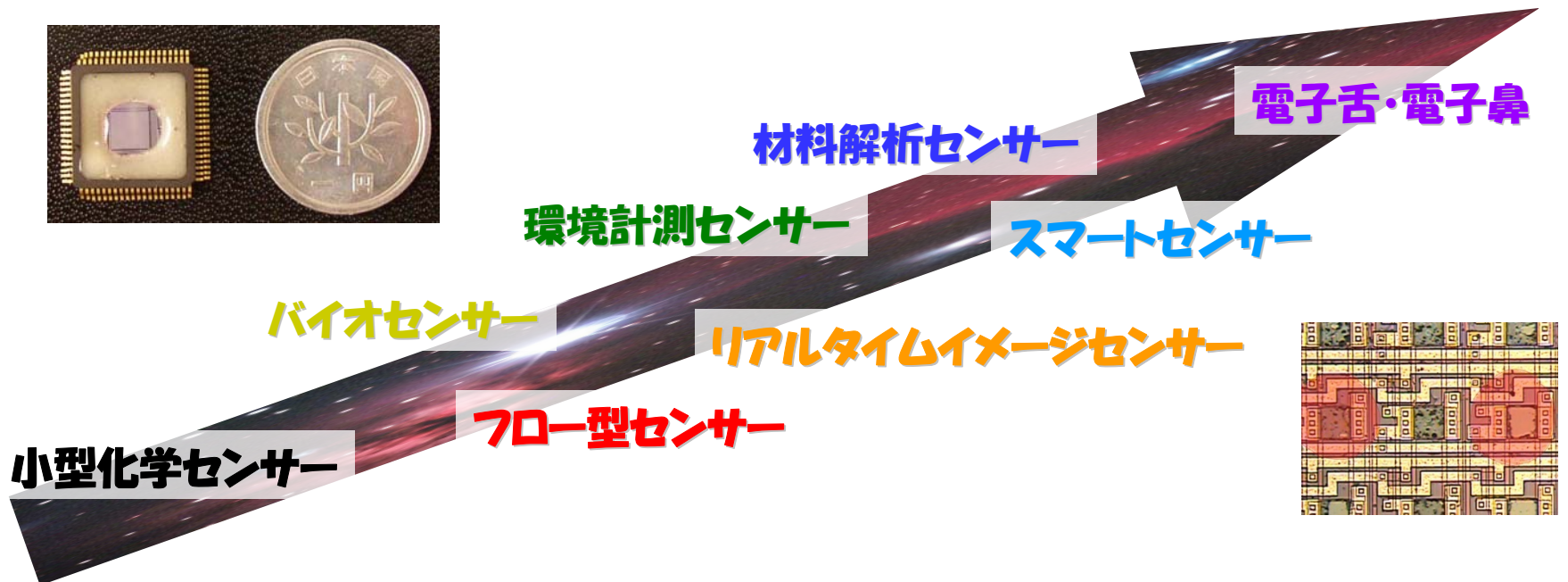
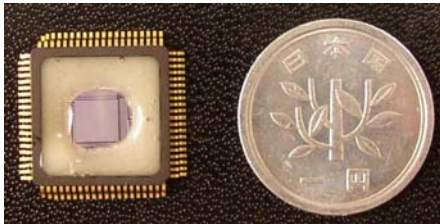


イオンセンシング膜を利用した小型化学計測 デバイスの開発

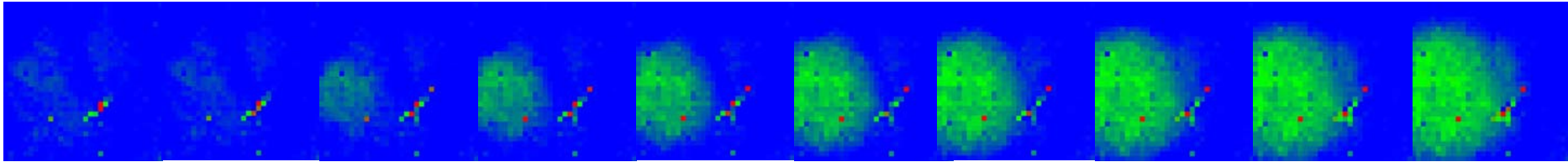
電気・電子情報工学 准教授 服部敏明
研究基盤センター 助教 加藤 亮

目的

半導体センサーや光導波路センサーに適用可能な
イオン感応・認識膜を作成し、
小型化学計測デバイスの開発を目的とする



21年度:研究成果



カリウムイオン濃度の動画計測

- CCDイオンセンサーを利用したアルカリ金属イオンのリアルタイムイオンイメージの動画計測に成功した
- Coをドーピングしたゾルゲルフィルムを利用する導波路型の水分センサの開発に成功した
- キャピラリー内壁をアルキルカチオン膜で被覆することで陽イオン高分子であるキトサンオリゴ糖のキャピラリー電気泳動分析に成功した

22年度:研究計画

- **多様なCCD型イオンイメージセンサの開発**
- **インクジェット製膜法によるマルチイオンイメージセンサの開発**
- **チオ尿素誘導体を利用した導波路型アニオンセンシング**
- **高分子電解質の電気化学分析法の開発**